

2017年7月19日

京王プラザホテル ニュースリリース

 京王プラザホテル フィーチャー100
 ～おもてなしの裏側にある、ちょっといい話～

京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：山本護）は、2021年に開業50周年を迎えます。そこで、世界各国からお客様をお迎えし、心に寄り添うサービスを提供するホテルとして私たちがおもてなしに秘められたエピソードを100回シリーズでお届けしてまいります。

■VOL.9 道具が伝える日本の文化

「プレミアグラン」のクラブラウンジを彩るアートやディスプレイは「Discover Rediscover」がテーマ。外国のお客様には日本を「発見」、日本のお客様には日本を「再発見」していただく空間に創られています。たとえば、古くから使われてきた生活道具「切溜（きりだめ）」。蓋つきの大きなお重のような漆器で、料理の材料入れや保存に使われていたものですが今ではほとんど見られなくなりました。ダイニングゾーンではこの「切溜」をディスプレイに使い、新たな使い方を提案しています。また、お迎え時にお出する「てぬぐいおしぼり」は250年以上の伝統をもち昔ながらの製法で丁寧に織られた伊勢木綿の生地を採用。古き良き文化を伝える道具との出会いも、私たちのおもてなしのひとつです。



■VOL.10 誓いの言葉が響き渡るチャペル

1975年、日本で初めてウェディングチャペルをホテル内に常設して以来京王プラザホテルはいつの時代もホテルウェディングに新しい風を送り込んできました。人前挙式やカラーコーディネートによるご披露宴、ブライズルームの充実など、時代ごとに他に先駆けた新たなサービスやアイデアを提案し、多くのお客様にかけがえのない1日をお届けしています。美しいガラスアートに彩られた光と音のチャペル〈グラスシェル〉にも、より印象深い挙式のための秘密が隠されています。天使が描かれたドーム型の天井は、青く輝く十字架を前に誓うお二人の言葉をチャペル全体に反響させ、後方にご列席の皆様全員にも届くように作られています。海の中をイメージした幻想的な雰囲気の中、永遠の愛の誓いが響き渡るドラマティックなセレモニー。感動の余韻がいつまでも皆様を包みます。



本件に関するお問合せ先：

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・大塚 智生・小田 力・石川 綾子
 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>